

第7回宮城マスター検定3級試験(平成22年9月実施)解答と解説

番号	正解		解説
1	3	伊達な	「仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーン」では、日帰りバスツアー「伊達なバス旅」や、ご当地グルメ&体験スタンプラリーなどが行われます。他にも県内各地でイベントが行われます。 http://www.sendaimiyagidc.jp/ (仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会)
2	4	定禅寺ストリートジャズフェスティバル	1991年、参加バンド25グループからスタートしたこのフェスティバルも、昨年の第19回目では参加バンドが721となりました。音楽を演奏するのが大好きな市民と、音楽を聴くのが大好きな市民に支えられ、運営しているのも市民ボランティアです。ジャズだけでなく、ポップス、ロック、ワールドミュージックなど様々なジャンルの音楽が街中にあふれます。 http://www.j-streetjazz.com/ (定禅寺ストリートジャズフェスティバル)
3	3	岩出山バルーンフェスティバル	岩出山バルーンフェスティバルでは、熱気球競技フライトのほか、係留気球体験試乗などご家族で楽しめるイベントが盛りだくさんです。今年は11月20日～22日に開催予定です。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/index.html (大崎市)
4	2	夏	塩竈みなと祭りは、毎年7月第3月曜日(海の日)に開催されます。前夜祭(花火大会)もあり東北の夏祭りの先陣を切るお祭りとして盛大に開催されています。 http://kankoubussan.shiogama.miyagi.jp/ (塩竈市観光物産協会)
5	1	岩井崎	岩井崎は、そのむかし地獄崎と呼ばれていました。岩井崎の名は、享保8年にこの岬に立ち寄った藩主・伊達吉村が、風光の美しさに魅せられ、地獄崎とはあまりにも無風流だということで「祝い崎」の名を送ったのがもとだと言われています。 http://www.city.kesenuma.lg.jp/ (気仙沼市)
6	3	登米市	登米市内には、「林林館」「みなみかた」「米山」「津山」の4か所の道の駅があります。それぞれの地域の特色を生かし、地域産品を活用したお土産品や新鮮農産物の直売等をおこなっています。 http://www.city.tome.miyagi.jp/ (登米市)
7	1	お釜	蔵王刈田岳・熊野岳・五色岳の3峰に抱かれた円型の火口湖。釜状なので「御釜」という名前がつけました。湖面はエメラルドグリーンの水をたたえ、荒々しい火口壁と対比して神秘的な雰囲気です。冬の樹氷と共に蔵王の象徴となっています。 http://www.zao-machi.com/ (蔵王町観光協会)
8	1	秋保温泉	秋保温泉は、藩政時代には伊達家の入湯場が置かれていた温泉郷です。周辺には「轟々峡(らいらいきょう)」や「秋保大滝」などの見所が点在しています。 http://miyagi-kankou.or.jp/ (宮城まるごと探訪)
9	2	阿武隈川	阿武隈川は、東北では第2位、全国でも第6位の長さの川です。7月最終日曜には、いかだ下り大会が行われます。
10	4	観瀾亭	「観瀾」とは、さざ波を観るという意味です。観瀾亭では、お茶(お菓子付)をいただきながら松島らしい景色を楽しむことができます。 http://www.matsushima-kanko.com/ (松島観光協会)
11	2	鳴子峡	鳴子峡は新緑はもちろん、10月中旬から11月上旬の紅葉は特に見事です。鳴子峡遊歩道(一部通行止め区間有り)、鳴子峡大深沢遊歩道等を散策することができます。また、近くには約5,000点のこけしを展示する「日本こけし館」などもあります。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/ (大崎市) http://www.naruko.gr.jp/index.html (鳴子温泉郷観光協会)
12	4	閑上(ゆりあげ)	名取市閑上(ゆりあげ)は、江戸時代に水揚げされた魚介類が仙台北で取引されるなど古くから漁港として栄えた地区です。「ゆりあげ港朝市」は、日曜、祝日に開催され、水揚げされたばかりの新鮮な水産物や、名取市内で収穫された野菜や果物が並べられるほか、食べ物の屋台もあり楽しめます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/ (宮城まるごと探訪)

第7回宮城マスター検定3級試験(平成22年9月実施)解答と解説

番号	正解		解説
13	3	ぬるゆ	正式名称は「仙台藩仙北御境目寒湯御番所」。秋田藩に通じる「花山越え」の要衝に置かれた境目関所です。街道をまたぐ茅葺切妻造四脚門と関所守の役宅が現存しています。いずれも幕末の建築ですが、関所遺構として残存するのはめずらしく、貴重なものとされています。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
14	1	醸室(かむろ)	「醸室(かむろ)」は、大崎の物産を味わえる「おおさきうめえもの市場」や橋平酒造店の歴史を紹介する施設などがある、人・もの・情報が集まる拠点です。また、年間を通じてイベントが開催されています。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/index.html (大崎市)
15	2	感覚ミュージアム	感覚ミュージアムには、ダイアログゾーン(身体感覚空間)とモノログゾーン(瞑想空間)の二つのゾーンがあります。他にも、屋内外で、さまざまなワークショップや講座が開催されています。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/index.html (大崎市)
16	3	細倉鉱山	細倉鉱山跡を利用したテーマパーク「細倉マインパーク」では、鉱山の坑道跡が観光施設として公開されています。また、映画「東京タワー～オカンとボクと、時々、オトン」では、細倉鉱山の旧佐野社宅がロケ地となりました。撮影に使われた昭和30年代の炭坑住宅風景は、一般公開されています。 http://www.kuriharacity.jp/ (栗原市)
17	4	金華山	島全体が山となっている金華山。海岸は千畳敷など雄大な景観が広がり、島内はブナやモミの原生林に覆われ、野生の猿や鹿が生息しています。毎年10月第1、第2日曜には鹿の角切りの神事が行われます。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/ (石巻市)
18	1	伊豆沼・内沼	伊豆沼・内沼は日本で2番目にラムサール条約の登録湿地として指定されました。冬は朝日と共にマガンが一斉に飛び立つ様が見られます。また、夏には湖面がハスの花で一面ピンク色に染まります。 http://www7.ocn.ne.jp/~izunuma/top/topmenu.html (宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター)
19	1	石ノ森萬画館	「石ノ森萬画館」は、漫画家の石ノ森章太郎の世界が広がるマンガミュージアムです。仙台と石巻を結ぶJR仙石線では、車体に石ノ森キャラを描いた「マンガッタンライナー」が運行されています。 http://www.man-bow.com/manga/index.html (石ノ森萬画館)
20	3	氷の水族館	常時マイナス20度に保たれている館内には、氷漬けにされた魚がまるで泳いでいるように展示されています。南極観測船が持ち帰った南極の氷もあります。 http://www.city.kesenuma.lg.jp/ (気仙沼市)
21	4	大崎八幡宮	大崎八幡宮は、昭和27年に国宝の指定を受けました。権現造(石の間造)の典型で、桃山建築の傑作です。「慶長拾二年丁未八月十二日造立」の棟札があります。毎年1月14日には松焚祭(どんと祭)が行われます。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
22	1	おしかホエールランド	おしかホエールランドには、日本最大のマッコウクジラの標本や3D立体映像体感シアターなどがあります。前庭には本物のキャッチャーボート(捕鯨船)が展示されています。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/ (石巻市)
23	3	伊達政宗	伊達政宗公が天然の要害の地に築いた仙台城は、明治維新の際本丸が取り壊され、現在は石垣と再建された大手門脇櫓が残るのみです。天守台にある政宗公騎馬像近くからは仙台市街を一望できます。 http://sendai.sentabi.jp/miru/ (せんだい日和)
24	2	はやぶさ	平成23年3月から新型高速新幹線車両(E5系)「はやぶさ」による営業が開始されます。東京～仙台間1往復、東京～新青森間は2往復運行される予定です。
25	2	苫小牧と名古屋	仙台港からは苫小牧と名古屋へのフェリーの定期航路があります。仙台港からは他にも貨物船などが発着しています。

第7回宮城マスター検定3級試験(平成22年9月実施)解答と解説

番号	正解		解説
26	1	仙台筆筍	仙台筆筍は、木地はケヤキを主体とし、木地呂(きじろ)塗りで仕上げ、手打ち金具で装飾されています。仙台筆筍は、県指定の伝統的工芸品です。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/ (県新産業振興課)
27	4	硯	石巻市で産出される雄勝石から作られる雄勝硯は、全国の硯の90%程度を供給しています。石巻市雄勝町にある雄勝硯伝統産業会館では、採掘の様子や硯の製造工程を紹介しています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dentoukougei/02suzuri.htm (県新産業振興課)
28	3	みやぎの環境保全米	環境保全米とは、特別栽培米など、JAが示す生産基準によって栽培された米などの総称で、環境に負担をかけないように農薬と化学肥料をできるだけ減らし、消費者の健康を考え、大切に育てたお米です。県内での取組面積割合は約4割で、県内外で販売されています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/miyagimai/index.shtml (宮城米マーケティング推進機構)
29	3	イチゴ	「もういっこ」は、宮城県で誕生したイチゴの新しい品種です。大粒の果実とさわやかな甘さが特徴で、糖度と酸度のバランスが良く、そのすっきりとした甘さには、大粒の果実にもかわらず、ついつい「もう一個」手を伸ばしてしまう魅力があります。 http://www.pref.miyagi.jp/noenkan/engeisinkou/topix/mouikko/mouikko.html (県農産園芸環境課)
30	2	サンマ	平成19年の農林水産統計で宮城県のサンマの生産量は全国第2位。秋には各地でサンマ祭が開かれます。
31	1	カキ	宮城県は、カキの生産量が広島県に次いで全国第2位です。三陸沿岸の気仙沼市や南三陸町、石巻市、女川町、東松島市、松島町などから、全国に出荷されています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国みやぎ)
32	4	はっと汁	「はっと」は、登米地方を中心に県北一帯に伝わる郷土料理です。冬には「全国はっとフェスティバル」が開かれ「はっと」と似ている「ひつつみ」「すいとん」などの料理が、全国から集まります。 http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/tisin/hatto/hatto-top.htm (県東部地方振興事務所登米地域事務所)
33	4	はらこ飯	はらこ飯は亶理地方の伝統的な郷土料理。亶理町は、伊達成実(しげざね)が治めた伊達氏ゆかりの城下町で、伊達政宗が阿武隈川修繕の視察に亶理地方を訪れた時、地元の漁師からはらこ飯が献上されたといわれています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/tokusan/index.shtml (食材王国みやぎ)
34	4	おながわ冷や中	「おながわ冷や中」はワカメ養殖発祥の地女川のワカメをトッピングした冷やし中華です。今年度は7月～8月の期間限定で、町内11店舗で提供されました。
35	3	牛タン焼	「牛タン」とは、牛の舌のことです。1頭の牛から約1.6kgとれます。牛タンは、ロースやカルビと比較して、カロリーが約1/2、脂肪が約1/3、良質タンパク質は約1.5倍のヘルシーな食材です。牛タン焼は仙台の料理人が牛タンを日本人好みの塩味で焼いたのが始まりといわれています。仙台市内にはたくさんの牛タン専門店があります。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/tokusan/index.shtml (食材王国みやぎ)
36	2	キラキラ	南三陸町では「南三陸キラキラ丼」シリーズで町のA級素材を丼で提供しています。このシリーズは昨年からはり季節ごとに内容が変わります。第1弾はいくら丼、第2弾は春つけ丼、第3弾はウニ丼でした。9月からは秋旨丼が始まります。 http://www.m-kankou.jp/ (南三陸町観光協会)
37	3	Eマーク	宮城県では、「県産の良質な農林水産物を主原材料」に、「県内で製造」され、「食品添加物を極力使用しない」など、県が定めた基準を満たしたものを「宮城県認証食品」として認証しています。宮城県認証食品には「素材と技へのこだわりの証として、3つのEを用いた認証マーク(通称:Eマーク)が表示されています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/kodawari/index.shtml (食材王国みやぎ)

第7回宮城マスター検定3級試験(平成22年9月実施)解答と解説

番号	正解		解説
38	3	仙台市体育館	仙台89ERS(エイティナイナーズ)は、平成17年に誕生したプロバスケットボールbjリーグのチームです。ホームアリーナは仙台市体育館です。10月からは2010-2011シーズンが始まります。 http://www.89ers.jp/index.html (仙台89ERS)
39	4	みやぎ夢大使	「みやぎ夢大使」は、県民に夢と希望を与えていただくとともに、「ふるさと宮城」の魅力をPRし、全国に発信する活動をしていただいています。平成22年8月末現在72名の方が委嘱されています。 http://www.pref.miyagi.jp/kohou/kouchou/taishi.htm (県広報課)
40	4	仙台四郎	仙台四郎(本名:芳賀四郎)が立ち寄る店は必ず繁盛するといわれ、大変な人気者だったようです。仙台四郎は、仙台市のクリスロード商店街にある三瀧山不動院に安置されています。 http://www.clisroad.jp/ (クリスロード商店街) http://www.mitakisan.com/shiro.html (三瀧山不動院)
41	2	ベガッ太	ベガルタ仙台のマスコットキャラクターは「ベガッ太」です。ギリシャ神話で「勝利をもたらす」といわれる鷲をイメージしています。ベガルタ仙台が地域の誇りや夢となり、皆さんに愛される「星」になれ!という願いから生まれました。 http://www.vegalta.co.jp/ (ベガルタ仙台)
42	1	養賢堂	仙台城内にあった藩庁は、明治4年に、現在の県庁敷地内にあった藩校養賢堂の建物に、仙台県庁として移りました。その後明治5年に宮城県庁と改称されました。 http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ (県広報課)
43	1	おくのほそ道	松尾芭蕉は門人の一人曾良を従え、おくのほそ道の旅へ出かけました。日光から白川・福島へと北上し、白石、岩沼、仙台、松島、石巻、登米を経て、平泉へ。その後岩出山、鳴子、出羽三山・象潟を訪ね、日本海の海岸を南下し晩秋に大垣へたどり着いています。
44	1	支倉常長	1613年支倉常長ら慶長遣欧使節一行はサン・ファン・パウティスタ号でヨーロッパへ出発しました。 http://www.santjuan.or.jp/ (サン・ファン館)
45	2	温泉めぐり	宮城県観光PRキャラクター「むすび丸」は平成19年3月に仙台・宮城デスティネーションキャンペーンシンボルマークとして誕生しました。平成22年4月からは「仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局宮城県観光PR担当係長」に就任しています。趣味は昼寝と温泉めぐりです。 http://www.sendaimiyagidc.jp/ (仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会)
46	2	234万人	平成22年1月1日現在の県推計人口は234万748人です。 http://www.pref.miyagi.jp/toukei/ (県統計課)
47	1	色麻町	色麻町は人口約8,000人の町で、町の西部には奥羽山系船形山などが山岳地帯を形成し、四季折々に美しい表情をみせています。「かっぱ」を町のシンボルとし、町のキャラクターにもなっています。 http://www.town.shikama.miyagi.jp/ (色麻町)
48	1	利府町	利府町は三陸自動車道のインターチェンジやジャンクションもあり、交通の便もよいことから、人口増加の傾向が続いています。利府梨は長年親しまれている利府の名物で、梨で作ったワインやゼリー、お菓子なども人気です。 http://www.town.rifu.miyagi.jp/ (利府町)
49	2	ミヤギノハギ	宮城県の県花ミヤギノハギは古今集など多くの歌に詠まれている秋の名花です。赤紫色や白色の可憐な花をつけます。昭和30年3月に県花に選定されました。 http://www.pref.miyagi.jp/profile/symbol.htm (宮城県)
50	3	登米市	北上川は、登米市、石巻市を流れ、追波湾、石巻湾へ注ぐ一級河川です。流路延長249kmは全国第5位、流域面積10,150km ² は、全国で4番目に入ります。 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index.html (北上川下流河川事務所)